

RingWatch説明書

■概要

本アプリケーションは、弊社NCU製品を使用した発信者番号通知（ナンバーディスプレイ）を、既存のデータベースから検索し、複数のPCで共有する、CTI（Computer Telephony Integration）支援アプリケーションです。

※本アプリケーションはフリーですが、使用には、弊社NCU製品と、場合によっては電話工事が必要です。

■特長

- ・ODBCに対応していますので、各種データベース（SQLサーバーやExcel等）から電話番号検索ができます。
- ・弊社NCU製品を接続したWindows PCから複数のWindows PCに、検索結果を通知できます。
- ・通知のクリックや着信履歴のダブルクリックで、特定のアプリケーションに電話番号を添えて開くことができます。
- ・着信日時、発信者番号通知と検索結果をCSVファイルに逐次追加保存（Write Through）できます。
- ・番号通知検索、マーク検索やメモ機能で、未登録の番号通知への対応を支援します。
- ・着信履歴の保存件数は無制限（PCのディスク容量に依存）です。
一覧の表示件数は、レスポンスを考慮し、1,000件に制限しています。

■設定について

インジケータの「RingWatch」アイコンを右クリックし、「設定」をクリックするか、

インジケータの「RingWatch」アイコンをクリック後、タイトルバーを右クリックし、「設定」をクリックすると、各種設定ができます。

The screenshot shows the '設定' (Settings) dialog box with the following fields and options:

- データソース: ODBC;DSN=Excel Files;DBQ=C:\Program Files (x86)\PATOK [選択...]
- (SELECT)列名: 名称 [▼]
- (FROM)テーブル名: 取引先\$ [▼] (%s:電話番号, %:%%)
- (WHERE)条件式: [電話番号] LIKE '%%s%%'
- テスト電話番号: 0081 [実行] 松本無線パーツ株式会社
- リンク先: C:\Program Files (x86)\Microsoft Office\Office16\MSACCE... [参照...]
- 作業フォルダ: C:\Program Files (x86)\PATOK\PosWin [参照...]
- 起動パラメーター: /cmd "%s" "C:\Program Files (x86)\PATOK\PosWin\販売管...
- 履歴保存ファイル: [参照...]
- メモフォルダ: C:\Users\MM_I21.PATOK\AppData\Roaming\PATOK\RingW... [参照...]
- COMポート: COM4 [▼] NCUから発信者番号通知を受信する
 発信者番号通知をクリップボードにコピーする
 登録済み電話番号のときはリンク先を開く
- CAR検知回数: 1 [▼]
- 受信ポート番号: 9003 [▼] 送信ポート番号: 9003 [▼]

Buttons: OK, キャンセル

○ ODBC

「データソース」..... 「選択」ボタンを押下し、SQLサーバーやExcel等へのリンクを選択します。

「(SELECT) 列名」..... 選択したデータベースから、検索結果として抜き出す列名を指定します。

「(FROM) テーブル名」..... 選択したデータベースから、検索を行なうテーブル名を指定します。

「(WHERE) 条件式」..... 選択したデータベースから、検索を行なう条件式を指定します。

例) [電話番号] LIKE '%s%' (s: 電話番号に置き換えます, %: %に置き換えます)

※電話番号 (s) は、5箇所まで指定できます。(例) 「[電話番号]='%s' OR [携帯]='%s'」

「テスト電話番号」..... 電話番号を指定し、「実行」ボタン押下で、指定した条件式のテストを行なえます。(保存はしません)

○ アプリケーションリンク

- 「リンク先」・・・・・・・・・・ 「参照」 ボタンを押下し、リンクを行なうアプリケーションを指定します。
- 「作業フォルダ」・・・・・・・・・・ 「参照」 ボタンを押下し、アプリケーションが使用する作業フォルダを指定します。
- 「起動パラメーター」・・・・・・・・・・ アプリケーションに添えるパラメーターを指定します。
例) /cmd "%s" (%s : 電話番号に置き換えます)

○ NCU

- 「COMポート」・・・・・・・・・・ 弊社NCU製品を接続したCOMポートを選択します。
- 「NCUから発信者番号通知を受信する」・ 弊社NCU製品から発信者番号通知を受信する際にチェックを入れます。
- 「CAR検知回数」・・・・・・・・・・ 発信者番号通知を受信するための呼出信号検知回数を指定します。

○ ホート番号

- 「受信ホート番号」・・・・・・・・・・ 他のPCから情報を受け取るUDPポート番号を指定します。
- 「送信ホート番号」・・・・・・・・・・ 他のPCへ情報を配信するUDPポート番号を指定します。

○ その他

- 「発信者番号通知をクリップボードにコピーする」・・・・・・・・・・ 通知のクリックや着信履歴のダブルクリックで、発信者番号通知をクリップボードにコピーする際にチェックを入れます。
- 「登録済み電話番号のときはリンク先を開く」・・・・・・・・・・ 検索の結果、見つかったときに、リンク先を開くようにするには、チェックを入れます。
- 「履歴保存ファイル」・・・・・・・・・・ 「参照」 ボタンを押下し、着信日時、発信者番号通知と検索結果の追加保存を行なう際、CSVファイルを指定します。
- 「メモフォルダ」・・・・・・・・・・ 「参照」 ボタンを押下し、メモデータベースを保存するためのフォルダを指定します。
デフォルトは、ユーザのアプリケーションデータフォルダになっています。

■使用方法について

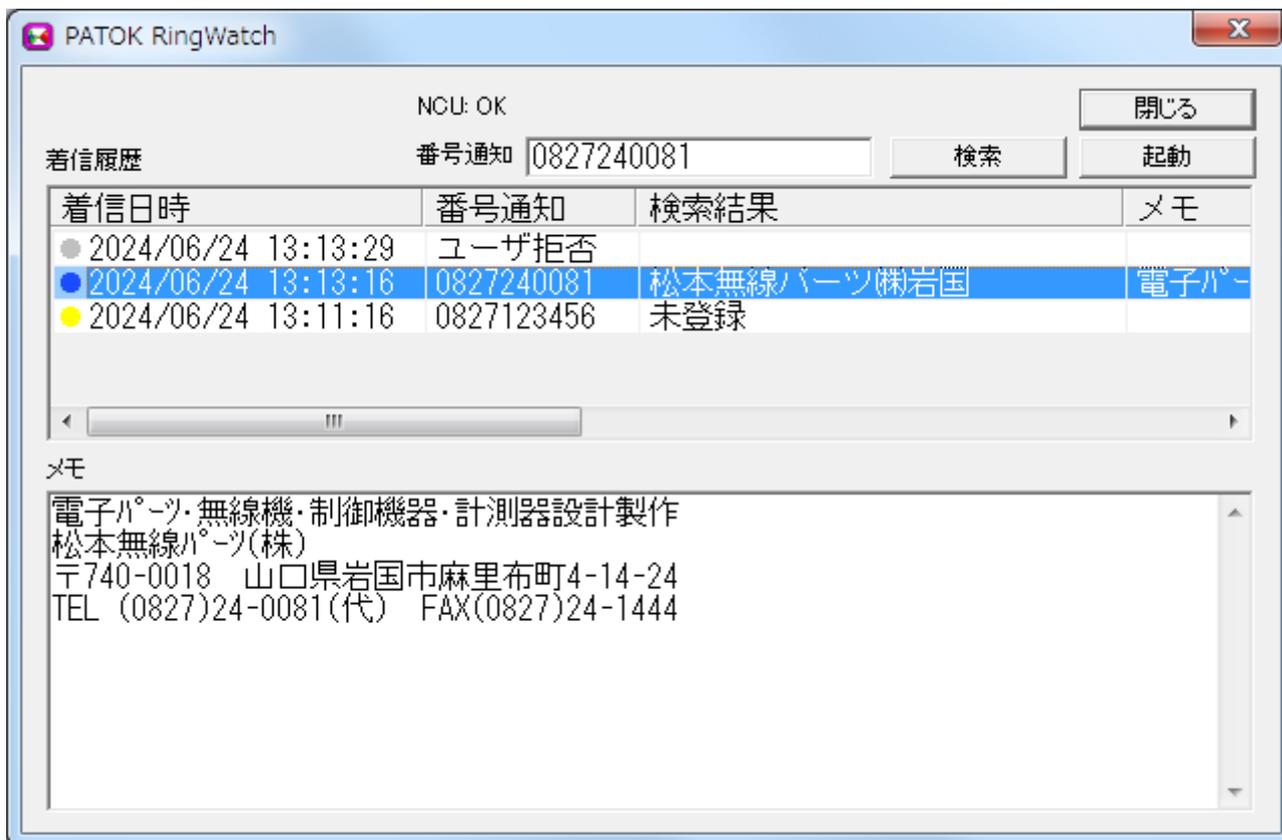
発信者番号通知を受信すると、データベースの検索を行い、通知するとともに、着信履歴に追加します。

通知をクリックするとアプリケーションを開くことができます。



インジケータの「RingWatch」アイコンをクリックすると、着信履歴を確認できます。





番号通知を入力、または、該当する行を選択し「検索」ボタンをクリックすると、その番号で絞込ができます。

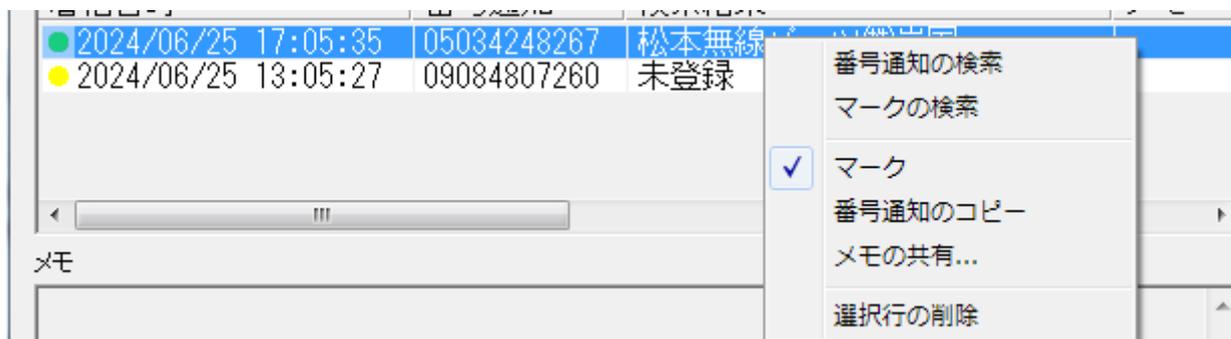
着信履歴の該当する行を選択し、「起動」ボタンをクリックするか、該当する行をダブルクリックするとアプリケーションを開くことができます。

このとき、設定で「発信者番号通知をクリップボードにコピーする」にチェックを入れていると、アプリケーションを設定していなくても、発信者番号通知をクリップボードにコピーします。

○着信ランプ (アイコン) について

- ・ 発信者番号通知が、ユーザ拒否、サービス提供不可、公衆電話発信やサービス競合のときは、灰色になります。
- ・ 発信者番号通知がデータベースに見つかり、青色になります。
- ・ 発信者番号通知がデータベースに見つからないと、黄色になります。
- ・ 発信者番号通知の受信に失敗すると、赤色になります。
- ・ マークをセットすると、緑色になります。

※何れかのPCでアプリケーションを開く操作を行うと、緑色を除き、該当行は灰色に変わります。



該当する行で右クリックすると、以下を行えます。

「番号通知の検索」・・・ 「検索」ボタンと同じです。

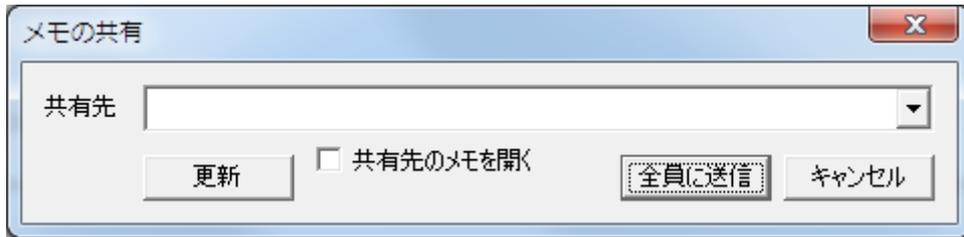
「マークの検索」・・・ マークしている行の検索を行いません。

「マーク」・・・ クリックする度に、マークのセットとクリアを交互に行いません。

「番号通知のコピー」・・・ 選択行の番号通知を、クリップボードにコピーします。

「メモの共有...」・・・ 選択行を他のPCに配信するための「メモの共有」ダイアログを開きます。

「選択行の削除」・・・ メモを含め、選択行を削除します。



- 「共有先」・・・・・・・・・・・・・・ 特定ユーザのPCと共有する場合に、ユーザを選択します。
- 「更新」・・・・・・・・・・・・・・ 現在共有可能なPCのユーザを取得します。
- 「共有先のメモを開く」・・・・・・・・・・・・・・ 共有先で、「RingWatch」を開き、共有したメモを表示します。
- 「(全員に)送信」・・・・・・・・・・・・・・ 全員または対象のPCに、選択したメモの配信を行ないます。

■インストールについて

「setup.exe」を開き、ウィザードに従って進めて下さい。

セットアップ完了後、スタートメニューの「PATOKアプリケーション」フォルダの「RingWatch.exe」を開くか、OSの再起動を行なって下さい。

他のPCから情報を受け取る場合は、「Windows ファイアウォール」の「受信の規則」に「新しい規則」で、「プログラム」に、インストールフォルダ（通常は、C:\Program Files (x86)\PATOK\RingWatch）の「RingWatch.exe」を追加して下さい。

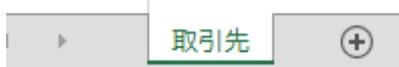
「プロトコル」は、UDPにして下さい。

※「Windows ファイアウォール」の設定は、OSによって若干異なりますので、詳細はwebで検索して下さい。

■Excelを使用したODBC設定例

以下のようなシート（C:\Work\取引先.xls）を準備します。

	A	B	C	D	E	F
1	コード	名称	フリガナ	郵便番号	住所	電話番号
2	02000008	松本無線パーツ株式会社	マツモトムセンパーツ	740-0018	山口県岩国市麻里布町4-14-24	0827240081
3	02000091	山田 一男	ヤマダ カズオ			0827241444

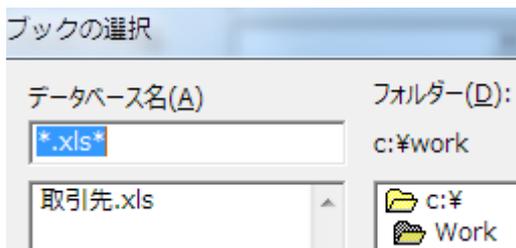


「設定」を開き、「データソース」行の「選択」をクリックし、

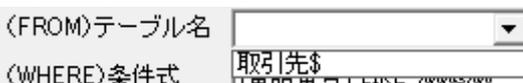
以下のように「コンピューターデータソース」の「Excel Files」を選び、「OK」をクリックします。



保存先のフォルダを探し、「取引先.xls」を選び、「OK」をクリックします。



「(FROM) テーブル名」のプルダウンメニューから「取引先\$」シートを選びます。



「(SELECT 列名)」のプルダウンメニューから「名称」列を選びます。

(SELECT)列名	
(FROM)テーブル名	コード
(WHERE)条件式	名称
テスト電話番号	フリガナ
	郵便番号
	住所
	電話番号

「(WHERE) 条件式」に「[電話番号] = %s」または、「[電話番号] LIKE '%%s%%」を入力します。

(WHERE)条件式	[電話番号] LIKE '%%s%%
------------	--------------------

「テスト電話番号」に電話番号を入力後、「実行」をクリックし、対応する「名称」が表示されることを確認します。

テスト電話番号	0827240081	実行	松本無線パーツ株式会社
---------	------------	----	-------------

複数の番号を検索するときは、例えば「携帯」列を追加し、

「(WHERE) 条件式」に「[電話番号] = %s' OR [携帯] = %s」または、「[電話番号] LIKE '%%s%%' OR [携帯] LIKE '%%s%%」を入力します。

PATOK

松本無線パーツ株式会社岩国

〒740-0018

山口県岩国市麻里布町4-14-24

TEL(0827)24-0081(代)

FAX(0827)24-1444